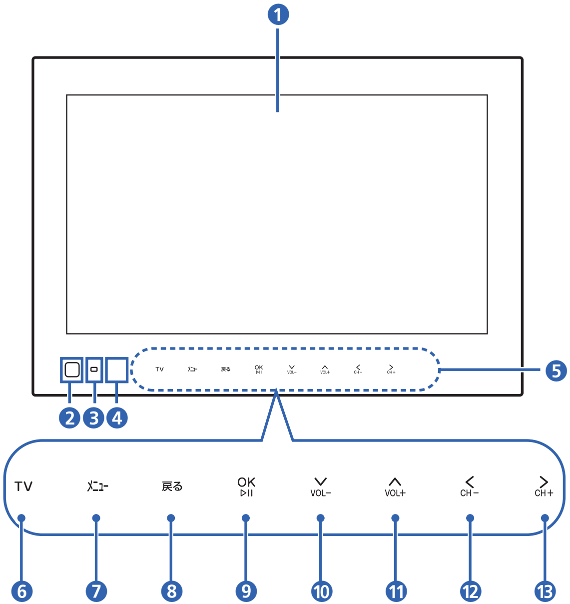
1 準備／基礎知識

各部の名称と機能

本体

■ 前面



❶ ディスプレイ

❷ 人感センサー

❸ 環境光センサー

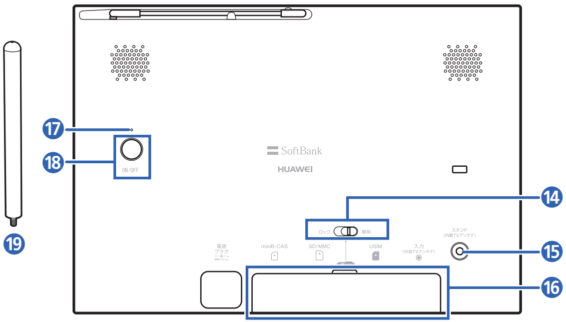
❹ 赤外線ポート

❺ タッチキー
指で軽く触れて（タッチ）操作します。操作ができるときは、各キーが点灯します。
- タッチキーの消灯時は、いずれかのタッチキーをタッチすると、点灯して操作できる状態になり、画面には操作ガイドが表示されます（➡ P.7-4）。

	スライドショー表示中の操作	テレビ視聴中の操作	メニュー画面／サブメニュー／設定画面表示中の操作
❻ TV	スライドショーとテレビを切り替えます。		
❼ メニュー	メニュー画面を表示します。 1 秒以上タッチすると、サブメニューを表示します（サブメニュー表示中を除く）。		
❽ 戻る	画像を反時計方向に回転します。	―	前の画面に戻ります。

	スライドショー表示中の操作	テレビ視聴中の操作	メニュー画面／サブメニュー／設定画面表示中の操作
⑨ OK ▷II	画像のスライド表示を一時停止／再生します。	チャンネルリストを表示します。	選択したメニューを実行します。 設定値を保存します。
⑩ ∨ VOL−	スライドの表示モードを切り替えます。	音量を下げます。	選択枠を移動します。 設定値を変更します。
⑪ ∧ VOL+		音量を上げます。	
⑫ ＜ CH−	前の画像を表示します。	前のチャンネルに切り替えます。	
⑬ ＞ CH+	次の画像を表示します。	次のチャンネルに切り替えます。	

■ 背面



⑭ 防水カバーロック

⑮ スタンド棒取付口
スタンド棒を取り付けます（➡ P.1-7）。

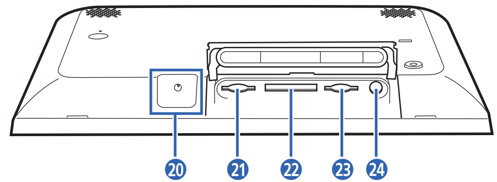
⑯ 防水カバー

⑰ 電源ランプ
電源が入っているときに点灯します（ACアダプタ接続中のみ）。

⑱ 電源ボタン
本機のディスプレイを点灯／消灯します。
長押しすると、電源の入／切をします（➡ P.1-9）。

⑲ スタンド棒
スタンド棒にはアンテナが内蔵されています（➡ P.1-7）。

■ 底面



⑳ 電源プラグ差込口
付属のACアダプタを接続します（➡ P.1-8）。

㉑ miniB-CAS カード挿入口
miniB-CAS カードを取り付けます（➡ P.1-31）。

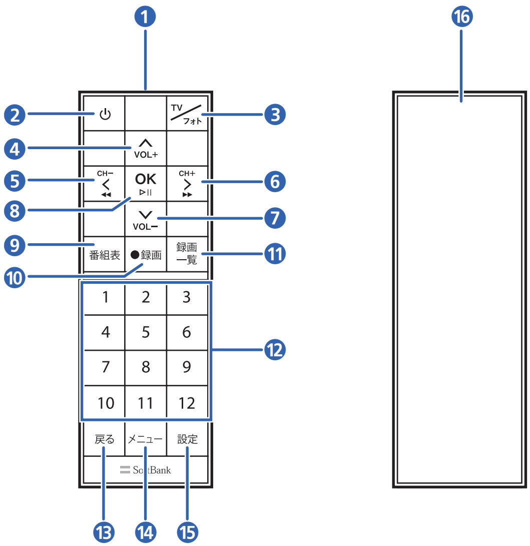
㉒ メモリカード挿入口
SDメモリカード（SDHCメモリカード含む）またはMMC（MultiMediaCard）を取り付けます（➡ P.1-26）。

㉓ USIMカード挿入口
USIMカードを取り付けます（➡ P.1-31）。

㉔ 外部アンテナ差込口
市販の外部アンテナを接続します（➡ P.4-3）。

リモコン

■ 正面／背面



❶ 赤外線ポート

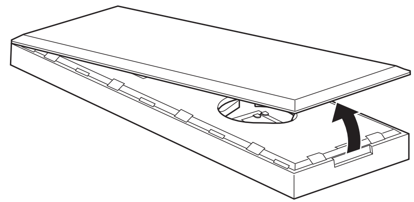
	スライドショー表示中の操作	テレビ視聴中の操作	メニュー画面／サブメニュー／設定画面表示中の操作
❷ ⏻	本機のディスプレイを点灯／消灯します。		
❸ TV／フォト	スライドショーとテレビを切り替えます。		
❹ VOL+	スライドの表示モードを切り替えます。	音量を上げます。	選択枠を移動します。 設定値を変更します。
❺ CH−	前の画像を表示します。	前のチャンネルに切り替えます。	
❻ CH+	次の画像を表示します。	次のチャンネルに切り替えます。	
❼ VOL−	スライドの表示モードを切り替えます。	音量を下げます。	
❽ OK	画像のスライド表示を一時停止／再生します。	チャンネルリストを表示します。	選択したメニューを実行します。 設定値を保存します。

	スライドショー表示中の操作	テレビ視聴中の操作	メニュー画面／サブメニュー／設定画面表示中の操作
⑨ 番組表	番組表を表示します。		
⑩ ●録画	−	録画を開始／停止します。	−
⑪ 録画一覧	録画一覧を表示します。		
⑫ チャンネルボタン	選択したチャンネルでテレビが起動します。	チャンネルを切り替えます。	選択したチャンネルでテレビが起動します。
⑬ 戻る	画像を反時計方向に回転します。	−	前の画面に戻ります。
⑭ メニュー	メニュー画面を表示します。		
⑮ 設定	サブメニューを表示します（サブメニュー表示中を除く）。		

⑯ 電池カバー

リモコンの電池を交換する

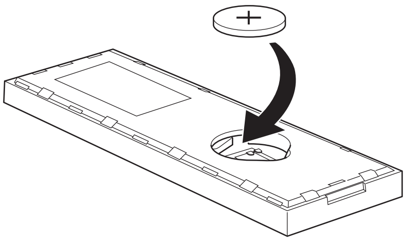
1 リモコン下部の溝に指をかけて、電池カバーを持ち上げる



2 電池カバーと本体をしっかり持ち、電池カバーを本体から引き離す

電池カバーのツメを折らないよう、静かに開いてください。

3 「+」面を上にして電池を入れる



4 **リモコン本体の穴と電池カバーのツメがぴったり合うように重ねる**
カチッと音がなってツメがはまるまで、電池カバーを静かに押す

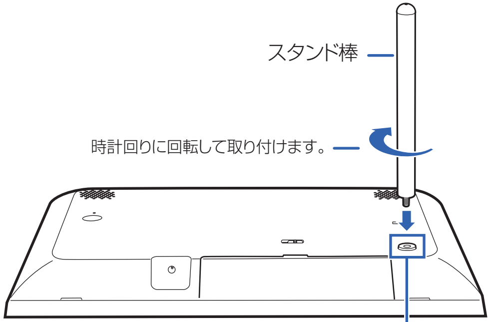
電池カバーのツメすべてがはまるまで、繰り返し押してください。
電池カバーが浮いていないかどうか、電池カバーを押して確認してください。

ご注意

- 電池を交換する際は、CR2025 を使用してください。

スタンド棒を取り付ける

スタンド棒をスタンド棒取付口に固定します。

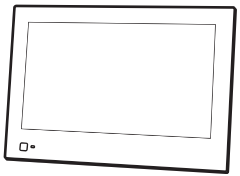


ご注意

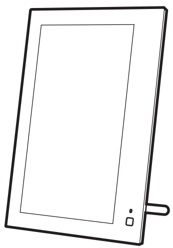
- スタンド棒を取り付けた状態で、本機に無理な力を加えないでください。故障の原因となります。
- スタンド棒にはアンテナが内蔵されています。テレビの視聴は、必ずスタンド棒を取り付けて行ってください。

電源を入れる／切る

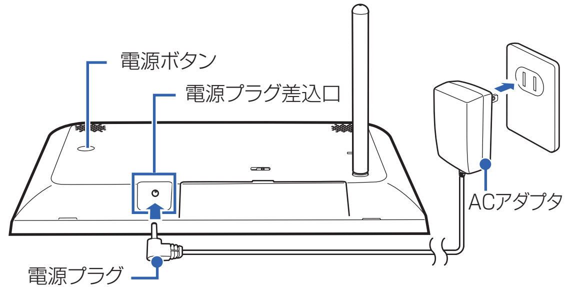
■ 横向きに置く場合



■ 縦向きに置く場合



ACアダプタを接続する（内蔵電池を充電する）



1 付属のACアダプタの電源プラグを、本機底面の電源プラグ差込口に差し込む

2 ACアダプタのプラグを、コンセントに差し込む

内蔵電池が満充電されていないときは、充電が開始されます。

お知らせ

- 本機は、ACアダプタを取り外して内蔵電池で使用することができます。ACアダプタは防水ではないので、水のかかる可能性のある場所で使用する際などは、内蔵電池を充電してお使いください。

電源を入れる

1 背面の電源ボタンを約1秒以上押す

電源が入ると起動画面が表示されます。
テレビの初期設定が済んでいない場合は、「かんたん使い方ガイド（フルセグ・ワンセグ操作編）」（別紙）を参照してください。



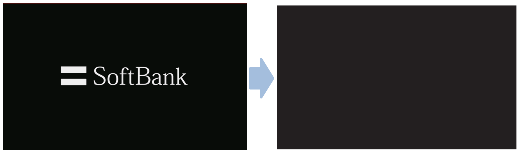
メニュー画面の呼び出しかた

電源を切る

1 背面の電源ボタンを約2秒以上押す

終了画面が表示され、電源が切れます。

- 電源を切ってしばらく使用しない場合は、AC アダプタをコンセントから外してください。



ご注意

- メール受信中は、電源ボタンを押しても電源が切れない場合があります。

使いこなしチェック！

●設定した時刻に自動的にディスプレイを消灯／点灯するには（➡ P.1-21）

メニュー画面を表示する

本機の設定を変更したり、保存されている画像を見たりするときは、タッチキーの[メニュー]をタッチしてメニュー画面を表示し、項目を選択します。

[VOL+]または[VOL−]をタッチして選択枠を移動し、[OK ▷II]をタッチすると選択枠の位置の項目を選択できます。

例）スライドショー表示中／テレビ視聴中などにメニュー画面から「メール一覧画面」を呼び出す場合

1 [メニュー]

メニュー画面が表示されます。



メニュー画面

2 ^VOL+／∨VOL−で「メール」を選択→OK ▷II

メール一覧画面が表示されます。





メール一覧画面

サブメニューを表示する

表示中の画面やファイルの設定をするときは、タッチキーのメニューを１秒以上タッチまたはリモコンの設定を押してサブメニューを表示し、項目を選択します。

例）スライドショー表示中／テレビ視聴中などにメニュー画面から「メール」の「新着メール受信」を呼び出す場合

1 メニュー

メニュー画面が表示されます。



メニュー画面

メニュー画面の呼び出しかた

2 **[VOL+]／[VOL−]で「メール」を選択→[OK ▷II]**

メール一覧画面が表示されます。



メール一覧画面

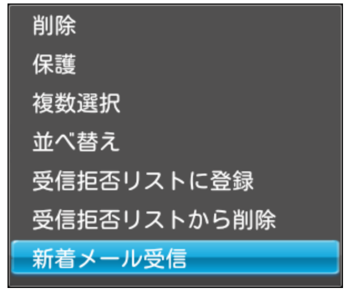
3 **[メニュー]を1秒以上タッチまたはリモコンの[設定]**

サブメニューが表示されます。

4 **[VOL+]／[VOL−]で「新着メール受信」を選択→[OK ▷II]**

[VOL+]または[VOL−]をタッチして選択枠を移動し、[OK ▷II]をタッチすると選択枠の位置の項目を選択できます。

- サブメニュー表示を終了させるときは[戻る]をタッチします。



サブメニュー

日付／時刻の設定

日付／時刻を設定する

本機のカレンダー機能や時計機能の日時を正しく表示させるためには、日付／時刻を設定します。
設定方法には、「自動補正」と「手動補正」の2つの方法があります。

日付／時刻を自動補正で設定する

1 **[メニュー]→[VOL+]／[VOL−]で「本体設定」を選択→[OK ▷II]**

本体設定画面が表示されます。



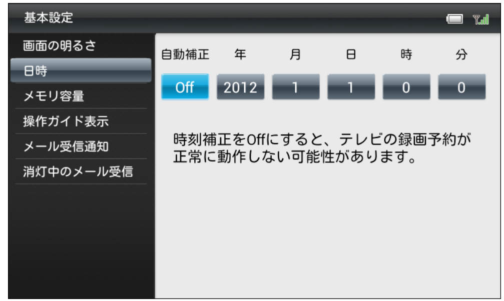
本体設定画面

2 **[VOL+]／[VOL−]で「基本設定」を選択→[OK ▷II]**

基本設定画面が表示されます。

3 **[VOL+]／[VOL−]で「日時」を選択→[OK ▷II]／[CH+]**

選択枠が「自動補正」欄に移動します。



4 **[OK ▷II]をタッチ**

「自動補正」欄で[OK ▷II]をタッチするごとに、「On」と「Off」が変わります。
※お買い上げ時は「On」に設定されております。

日付／時刻を手動で設定する

例）2012年9月10日 午前8時30分に設定する場合

1 [メニュー]→[VOL+]／[VOL−]で「本体設定」を選択→[OK ▷II]

本体設定画面が表示されます。



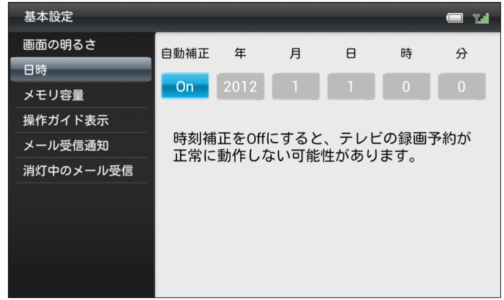
本体設定画面

2 [VOL+]／[VOL−]で「基本設定」を選択→[OK ▷II]

基本設定画面が表示されます。

3 [VOL+]／[VOL−]で「日時」を選択→[OK ▷II]／[CH+]

選択枠が「自動補正」欄に移動します。



4 [OK ▷II]をタッチ

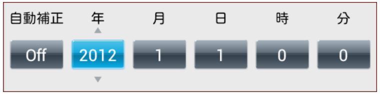
「自動補正」欄で[OK ▷II]をタッチするごとに、「On」と「Off」が変わります。

手動補正を設定する場合は、「Off」にします。

5 再度、[VOL+]／[VOL−]で「日時」を選択→[OK ▷II]／[CH+]

選択枠が「自動補正」欄に移動します。

6 [< CH−]／[> CH+]で「年」欄へ移動→[∧ VOL+]／[∨ VOL−]で「2012」を選択



7 [< CH−]／[> CH+]で「月」欄へ移動→[∧ VOL+]／[∨ VOL−]で「9」を選択

以降、同様な操作で「日」を「10」、「時」を「8」、「分」を「30」に設定します。



8 各欄の数値を設定→[OK ▷II]

日付／時刻の設定が完了します。

■ **日付／時刻の設定を中止する場合**

[戻る]をタッチします。

カレンダー／時計を表示する

スライドショー表示中の画面の左側にカレンダーまたは時計を表示することができます（日付／時刻を設定する ➡ P.1-13）。

カレンダーを表示する

1 [メニュー]→[∧ VOL+]／[∨ VOL−]で「本体設定」を選択→[OK ▷II]

本体設定画面が表示されます。



本体設定画面

2 [VOL+]／[VOL−]で「スライドショー設定」を選択→[OK ▷II]

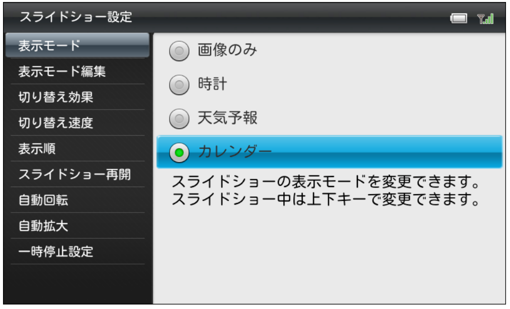
スライドショー設定画面が表示されます。

3 [VOL+]／[VOL−]で「表示モード」を選択→[OK ▷II]／[CH+]

選択枠が設定画面に移動します。

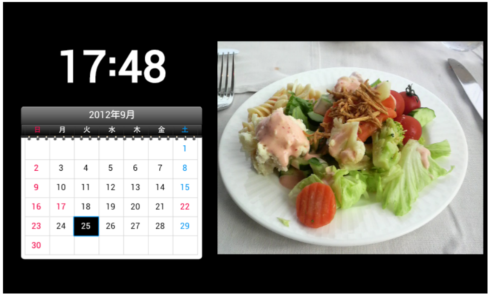
4 [VOL+]／[VOL−]で「カレンダー」を選択→[OK ▷II]

「カレンダー」が選択されます。



5 [戻る]→[戻る]→[戻る]→スライドショーに戻る

カレンダーが表示されます。



1ヶ月（2画面表示）画面

■ 画像だけの表示に戻す場合

手順4で「画像のみ」を選択します。

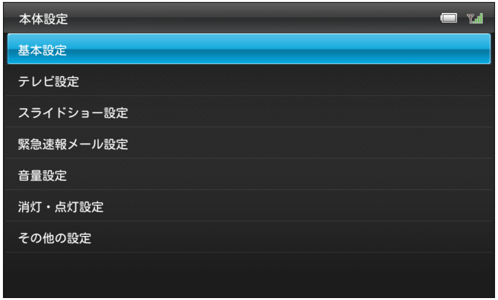
お知らせ

- スライドショー表示中に[VOL+]／[VOL−]をタッチしても、表示モードを変更できます。

時計を表示する

1 **[メニュー]→[VOL+]／[VOL−]で「本体設定」を選択→[OK ▷II]**

本体設定画面が表示されます。



本体設定画面

2 **[VOL+]／[VOL−]で「スライドショー設定」を選択→[OK ▷II]**

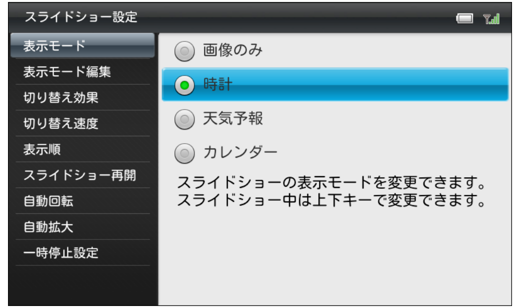
スライドショー設定画面が表示されます。

3 **[VOL+]／[VOL−]で「表示モード」を選択→[OK ▷II]／[CH+]**

選択枠が設定画面に移動します。

4 **[VOL+]／[VOL−]で「時計」を選択→[OK ▷II]**

「時計」が選択されます。



5 **戻る→戻る→戻る→スライドショーに戻る**

時計が表示されます。



デジタル時計画面

■ 画像だけの表示に戻す場合

手順4で「画像のみ」を選択します。

お知らせ

- スライドショー表示中に VOL+ ／ VOL− をタッチしても、表示モードを変更できます。

自分の電話番号や電波状態を確認する

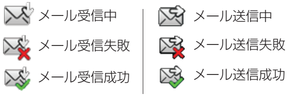
スライドショー表示中／テレビ視聴中にメニューを1秒以上タッチまたはリモコンの設定を押すと、サブメニューのほかに本機の電話番号やメールアドレス、電波状態などを確認することができます。
画面の上部には、設定状態を確認できるアイコンが表示されます。

1 スライドショー表示中／テレビ視聴中→メニューを1秒以上タッチまたはリモコンの設定



1	メモリカード（➡ P.1-26）
2	着信音 消音（➡ P.7-32）
3	BGM再生中（➡ P.3-6）
4	未読メールあり（➡ P.2-2）
5	未受信メールあり（➡ P.2-6）
6	警告マーク（➡ P.9-3）
7	時間指定でディスプレイ消灯・点灯設定（➡ P.1-21、P.1-23）

8	未読緊急速報メールあり（➡ P.6-3）
9	電池状態表示 ⇔ ⇔
10	電波状態表示 圏外 ⇔ 弱 ⇔ 強
11	録画中（➡ P.4-6）
12	本機の電話番号 メールアドレス



ご注意

- ソフトウェアを初期化（➡ P.8-2）した後、メールアドレスが表示されない場合があります。そのような場合は、パソコンから My SoftBank にアクセスしてアドレス確認メールの送信を行ってください。（➡ P.8-4）

画面の明るさを調節する

ディスプレイの明るさを4種類から選択できます。

1 [メニュー]→[VOL+]／[VOL−]で「本体設定」を選択→[OK ▷II]

本体設定画面が表示されます。



本体設定画面

2 [VOL+]／[VOL−]で「基本設定」を選択→[OK ▷II]

基本設定画面が表示されます。

3 [VOL+]／[VOL−]で「画面の明るさ」を選択→[OK ▷II]／[CH+]

選択枠が設定画面に移動します。



4 [VOL+]／[VOL−]で明るさを選択→[OK ▷II]

設定が完了します。

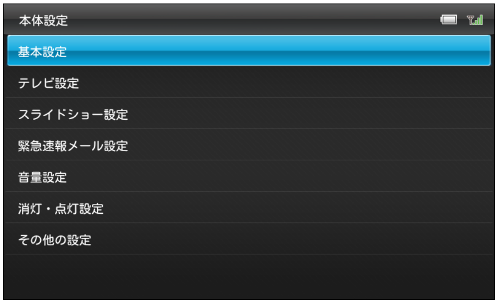
自動的にディスプレイを消灯させる

時刻を指定して、本機のディスプレイを自動的に消灯させることができます。

例）消灯時刻を午後10時30分に設定する場合

1 **[メニュー] →[VOL+]／[VOL−] で「本体設定」を選択→[OK ▷II]**

本体設定画面が表示されます。



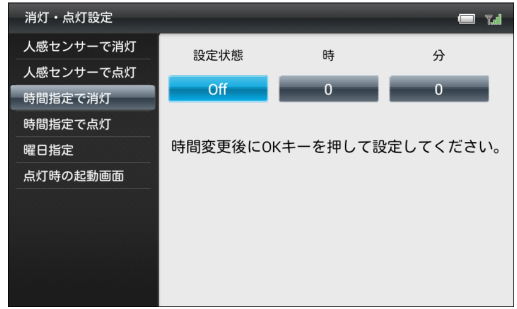
本体設定画面

2 **[VOL+]／[VOL−] で「消灯・点灯設定」を選択→[OK ▷II]**

消灯・点灯設定画面が表示されます。

3 **[VOL+]／[VOL−] で「時間指定で消灯」を選択→[OK ▷II]／[CH+]**

選択枠が「設定状態」欄に移動します。



4 **「設定状態」欄で「Off」が選択されている状態で[OK ▷II]**

表示が「On」に変わります。



On→時間指定で消灯が設定されています。
Off→時間指定で消灯は設定されていません。

5 [<CH−]／[>CH+]で選択枠を「時」欄へ移動→[∧VOL+]／[∨VOL−]で「22」を選択

6 [<CH−]／[>CH+]で「分」欄へ移動→[∧VOL+]／[∨VOL−]で「30」を選択



7 [OK ▷II]

設定が完了します。

■ **時間指定を無効にする場合**

[<CH−]／[>CH+]で「設定状態」欄を選択→[OK ▷II]をタッチして「Off」にします。

お知らせ

- 時間指定によってディスプレイが消灯しているときは、電源ランプが赤く点灯します（ACアダプタ接続中のみ）。
- 手動でディスプレイを点灯させる場合は、電源ボタンを押します。

ご注意

- 消灯中はタッチキー操作もできなくなりますが、メールを受信した後、一定時間はタッチキー操作が可能です。

自動的にディスプレイを点灯させる

時刻を指定して、本機のディスプレイを自動的に点灯させることができます。

例）点灯時刻を午前7時30分に設定する場合

1 **メニュー → VOL+ ／ VOL− で「本体設定」を選択→ OK ▷II**

本体設定画面が表示されます。



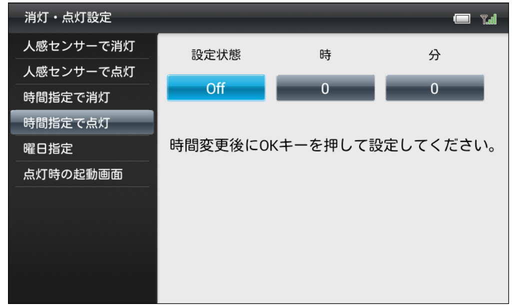
本体設定画面

2 **VOL+ ／ VOL− で「消灯・点灯設定」を選択→ OK ▷II**

消灯・点灯設定画面が表示されます。

3 **VOL+ ／ VOL− で「時間指定で点灯」を選択→ OK ▷II ／ CH＋**

選択枠が「設定状態」欄に移動します。



4 **「設定状態」欄で「Off」が選択されている状態で OK ▷II**

表示が「On」に変わります。



On→時間指定で点灯が設定されています。
Off→時間指定で点灯は設定されていません。

5 [CH−]／[CH+]で選択枠を「時」欄へ移動→[VOL+]／[VOL−]で「7」を選択

6 [CH−]／[CH+]で「分」欄へ移動→[VOL+]／[VOL−]で「30」を選択



7 [OK ▷II]

設定が完了します。

■ **時間指定を無効にする場合**

[CH−]／[CH+]で「設定状態」欄を選択→[OK ▷II]をタッチして「Off」にします。

自動的に消灯・点灯させる曜日を指定する

自動的にディスプレイを消灯・点灯させる曜日を指定します。

例）「祝日を除く」「火曜日」「木曜日」「金曜日」を指定する場合

1 [メニュー]→[VOL+]／[VOL−]で「本体設定」を選択→[OK ▷II]

本体設定画面が表示されます。



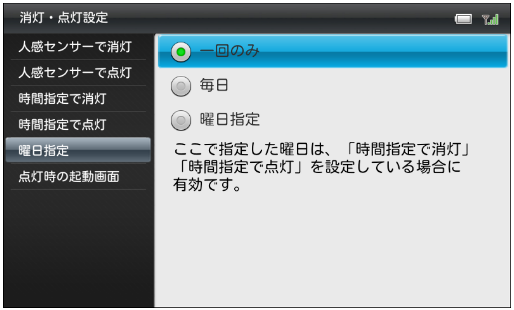
本体設定画面

2 VOL+／VOL−で「消灯・点灯設定」を選択→OK ▷II

消灯・点灯設定画面が表示されます。

3 VOL+／VOL−で「曜日指定」を選択→OK ▷II／CH+

選択枠が設定画面に移動します。



4 VOL+／VOL−で「曜日指定」を選択→OK ▷II

曜日指定設定画面が表示されます。

5 VOL+／VOL−で対象の曜日を選択→OK ▷II

選択した曜日には、✔ が表示されます。



■ **選択を解除する場合**

VOL+／VOL−で ✔ が表示されている曜日に選択枠を移動→OK ▷II をタッチします。

6 VOL+／VOL−で「OK」を選択→OK ▷II

設定が完了します。

■ **「毎日」を指定する場合**

手順4で「毎日」を選択します。

メモリカードを利用する

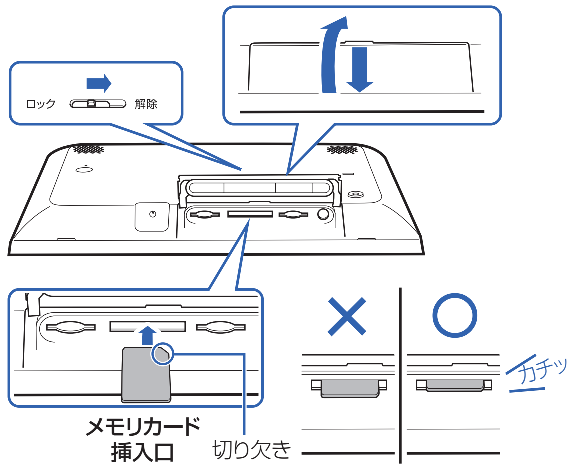
メモリカードの取り扱いについて

本機では市販の2GバイトまでのSDメモリカード、32GバイトまでのSDHCメモリカード、および2GバイトまでのMMC（MultiMediaCard）の各メモリカードに対応しています（2012年12月現在）。

- 市販のメモリカードを使用する場合は、まずパソコンでフォーマット（初期化）してください。
  対応フォーマット：FAT／FAT32
- 本機で対応しているメモリカードを使用してください。本機で対応していないメモリカードを使用すると、正しく動作しないことがあります。
- ラベルやシールなどを貼り付けないでください。メモリカードは非常に薄く、精密に作られているため、ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因となることがあります。
- メモリカードには寿命があります。長期間使用するとデータが書き込めなくなることがあります。
- データの読み込み中や書き込み中は、絶対にメモリカードを取り外したり電源を切ったりしないでください。
- microSD™／miniSD™メモリカードをお使いの場合は、変換アダプタが必要です。

メモリカードを取り付ける／取り外す

メモリカードを取り付ける



1 防水カバーロックのロックが解除されているか確認して、防水カバーを手前に引き、持ち上げる

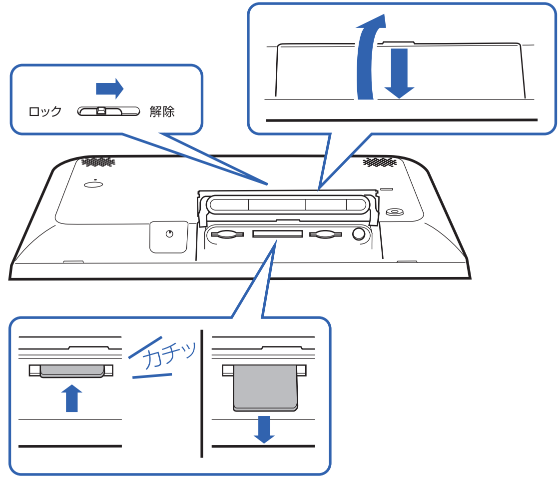
2 **本機の底面を正面に向け、切り欠き部分の向きに注意してメモリカード挿入口に差し込む**

「カチッ」と音がするまで、ゆっくり差し込んでください。

- メモリカードは、本機の電源が入っているときに取り付けてください。

3 **防水カバーを取り付け、防水カバーロックをロックする**

メモリカードを取り外す



1 **防水カバーロックのロックが解除されているか確認して、防水カバーを手前に引き、持ち上げる**

2 メモリカードの見えている部分を指で軽く押し込む

指を離すと、メモリカードがメモリカード挿入口から少し出てきます。

3 メモリカードをゆっくりと引き抜いて取り外す

ご注意

- メール受信時にメモリカードを取り外さないでください。本機のメモリの空き容量が少ないときなどに、受信した画像を保存できない場合があります。

メモリカードに保存された画像を見る

1 スライドショー表示中に画像が保存されているメモリカードを本機に取り付ける

メモリカードが正しく取り付けられると、メモリカードマークが表示され、メモリカード内の画像が自動的にスライド表示されます。



お知らせ

- 本機のメモリの空き容量が少ないときにメモリカードを取り付けると、一定の空き容量ができるまで、本機に保存されている画像や動画、音楽が自動的にメモリカードに移動されます。

USIM カードのお取り扱い

ご注意

- 対応していない形式の画像は表示されません。対応している画像形式につきましては、「主な仕様」（➡ P.9-5）を参照してください。

使いこなしチェック！

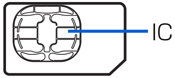
●本機およびメモリカードのメモリ情報を表示するには（➡ P.7-3）

●画像の表示順を設定するには（➡ P.7-21）

●メモリカードに保存されている画像を確認するには（➡ P.5-2）

USIMカードをご利用になる前に

USIMカードはお客様情報が入ったICカードです。本機は、USIMカードが取り付けられていないと利用できません。



USIM（ユーシム）カード

次の点にご注意ください。USIMカードの詳細については、USIMカードに付属の説明書を参照してください。

- USIMカードの取り付けや取り外しをするときには、必要以上に力を入れないでください。
- 電源を切らずに、USIMカードの取り付けや取り外しを行った場合の動作につきましては、保証いたしません。
- 他社製品の IC カードリーダーなどに USIM カードを挿入し、故障したときは、お客様ご自身の責任となり当社では責任を負いかねますのでご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れするときは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。USIMカードは非常に薄く、精密に作られているため、ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因となることがあります。

miniB-CAS カードのお取り扱い

ご注意

- USIM カードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、破損などによる USIM カードの再発行は有償となります。
- 解約などの際は、USIM カードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいた USIM カードは、環境保全のためリサイクルされています。
- USIM カードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- USIM カードならびに本機（USIM カード挿入済み）の盗難・紛失の際は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先（➡ P.9-25）までご連絡ください。
- お客様ご自身で USIM カードに登録された情報内容は、別途メモなどに控えて保管することをおすすめします。万一、データが消失または変化した場合でも、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 202HW は専用 USIM カードが必要です。
- モジュール専用 USIM カードは携帯電話機で使用することはできません。

miniB-CASカードをご利用になる前に

デジタル放送の受信には、本機へminiB-CASカードを挿入する必要があります。
miniB-CASカードを本機に挿入していない場合、デジタル放送を視聴できません。

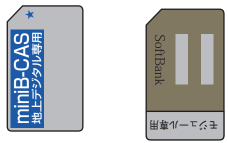
ご注意

- miniB-CAS カードの取り付け／取り外し時には、miniB-CAS カードから急に指を離さないでください。
- miniB-CAS カードのお取り扱いについて詳しくは、カードが貼ってあるシートの説明を参照してください。
- miniB-CAS カードに記載されている番号は、契約内容の管理やお問い合わせに必要です。また、本機で、挿入中の miniB-CAS カードの番号を確認することもできます。
挿入中の miniB-CAS カード情報の確認方法については、「miniB-CAS カードの情報を表示する」（➡ P.7-14）を参照してください。
- お問い合わせは（紛失時など）
（株）ビーエス・コンディショナル
アクセスシステムズ・カスタマーセンター
TEL：0570-000-250

miniB-CAS カードと USIM カードの取り付け／取り外し

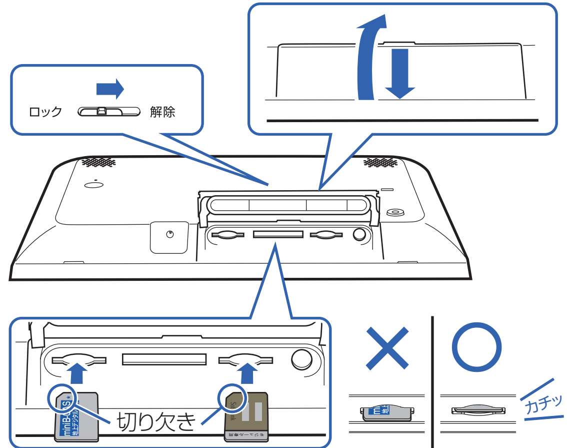
miniB-CASカードとUSIMカードを確認する

miniB-CASカードとUSIMカードを正しく取り付けられるよう、取り付ける前に確認してください。



miniB-CAS カード　　USIM カード

miniB-CASカードとUSIMカードを取り付ける



miniB-CAS カード挿入口　　USIM カード挿入口

1 電源を切る（➡ P.1-10）

2 本機の底面を正面に向ける

3 防水カバーロックのロックが解除されているか確認して、防水カバーを手前に引き、持ち上げる

4 切り欠きの向きに注意して、「カチッ」と音がするまでゆっくりと奥まで差し込む

しっかりと奥まで入れてください。

5 防水カバーを取り付け、防水カバーロックをロックする

ご注意

- 故障などの原因となりますので、電源が入っている状態でUSIM カードやminiB-CAS カードを取り付けないでください。

miniB-CASカードとUSIMカードを取り外す

1 電源を切る（P.1-10）

2 本機の底面を正面に向ける

3 防水カバーロックのロックが解除されているか確認して、防水カバーを手前に引き、持ち上げる

4 miniB-CASカードとUSIMカードを指で後ろから押して離す

指を離すと、それぞれ挿入口から少し出てきます。

5 miniB-CASカードとUSIMカードをゆっくりと引き抜いて取り外す

ご注意

- 故障などの原因となりますので、電源が入っている状態でUSIMカードやminiB-CASカードを取り外さないでください。

防水性能に関する注意事項

- 「防水性能に関する注意事項」の内容をお読みの上、正しくご使用ください。
  記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障の原因となる場合があります。
- 本機は防水カバーをしっかり取り付けた状態でIPX5（旧JIS 保護等級 5）※1 相当の防水性能を持っております（当社試験方法による）。
  ※1 IPX5（旧JIS保護等級5）相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、性能を保つことを意味します。
- ACアダプタとリモコンは防水仕様ではありません。
- 実際のご使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。
- 砂浜などに直接おかないでください。スピーカー部などに砂が入り音が小さくなったり、本機内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
- 防水性能を保つため、防水カバーをしっかり閉じ、そのまましっかり押し付けながら、防水カバーロックを「ロック」側に確実に切り替えてください（防水カバーがしっかり押し付けられた状態でないと、防水カバーロックを「ロック」側に切り替えることができません）。
- 防水カバーが浮いている箇所がないことを確認しながら確実に取り付けてください。
- 防水カバーと本機の間に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 水中で本機を使用（キー操作含む）しないでください。
- お風呂場、台所など、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。本機は防湿仕様ではありません。
- 本機の防水性能は常温（5℃～35℃）の真水・水道水にのみ対応しています。次のような例の液体をかけたり、漬けたりしないでください。また、砂や泥なども付着させないでください。
  例：せっけん・洗剤・入浴剤などの入った水／海水／プールの水／温泉／熱湯／薬品／汗
- 水に浸した場合、本機を取出してから2分間放置し、タオルなどで表面の水を拭き取り、スタンド棒を入れ、水を排出させてください。

防水性能に関する注意事項

- AC アダプタを接続したまま使用する場合、水のかかる可能性のある場所では使用しないでください。
- 防水カバーのゴムパッキンは防水性能を維持するための重要な部品です。はがしたり、傷つけたりしないでください。
- 本機が濡れたままの状態で充電を行わないでください。故障の原因となります。